

# 繊維リサイクル技術研究会 『第128回情報交換会』

～何でも分離できるって本当ですか！～

今回は繊維廃材の素材分離に焦点をあてたいと思います。過去にも色々な分離技術が提案されてきましたがシステムの規模やコスト面などから未だに有効に活用されている技術は少ないように思います。そのような中、アースリサイクル株式会社が開発した様々な混合製品(車、電子基板、タイヤ、タバコの吸殻、など)を素材別に分離する技術を用いれば混紡(混織)繊維製品も素材別に分離できることが分かってきました。また、植物(竹、麻、ヤシなど)にこの技術を適用すると現在注目のナノファイバーの抽出も夢ではありません。

そこで、今回はアースリサイクル株式会社 (<http://www.earthrecycle.net/>) の立花社長をお招きして、分離技術についての詳細をお伺いし、繊維リサイクルへの応用の可能性について議論したいと思います。

【期日】平成30年3月17日(土) 14:30～17:00

【会場】京都工芸繊維大学 総合研究棟4階多目的室(京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

【内容】予定

14:30～14:35

開会挨拶 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫

14:40～15:10

第一部“共催研究会の紹介”

1. 繊維リサイクル技術研究会
2. NPO未利用資源事業化研究会

繊維リサイクル技術研究会委員長、NPO未利用資源事業化研究会理事長 木村照夫

15:20～16:50

第二部“分離技術”

1. 分離技術のレビュー 京都工芸繊維大学 助教 井野晴洋
2. 特別講演「アースリサイクル分離システム」

アースリサイクル株式会社 代表取締役 立花 孝

16:50～17:00 報告事項

17:30～19:00 懇親会(希望者のみ、有料)

【共催】：京都工芸繊維大学・繊維科学センター、NPO未利用資源事業化研究会

【問い合わせ先】繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫  
tkimura426@gmail.com